

頭頸部癌患者の治療後の肺炎に関する検討

1. 研究の対象

2012 年 4 月から 2021 年 12 月までの期間に当院で嚥下造影検査を行なった患者さんとして
ます。

2. 研究目的・方法

頭頸部癌患者は治療後に嚥下機能低下から、誤嚥性肺炎のリスクが高くなります。その
要因は多岐にわたり、予測を十分にすることは難しく、また肺炎を防ぐために必要な介入
がわかっていません。今回頭頸部癌患者の治療後の嚥下性肺炎の予測因子するために、撰
取している食事・水分形態、嚥下機能、呼吸機能を多変量解析及び、傾向スコアによる解
析、機械学習を用いて 2012 年 4 月から 2021 年 12 月までの期間に当院で嚥下造影検査を行
なった患者さんの解析をします。研究期間は倫理審査委員会承認後から 2022 年 12 月まで
とします。

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別。病歴、放射線療法歴、治療の種類、呼吸機能、嚥下機能、食事形態、熱型、
抗菌薬の使用

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の
方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出くだ
さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者

大阪国際がんセンター リハビリテーション科 橋田直

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上